

美らネット 24『先物オプション取引』ルール 新旧対照表

下線部を変更します。

新	旧
<p>1 取扱商品</p> <p>大阪取引所上場の先物・オプション取引のうち</p> <ul style="list-style-type: none"> 日経 225 先物取引（日経 225mini を含む。以下、日経 225 先物取引を日経ラージといい、日経 225 mini を日経ミニという。）、日経 225 オプション取引、日経平均 <u>VI</u>先物取引、<u>TOPIX</u> 先物、<u>及び、ミニ TOPIX</u> 先物の全限月 <p>ただし、日経平均 <u>VI</u>先物取引は、新規買建てのみの取扱い、新規売建ては取り扱いません。</p> <ul style="list-style-type: none"> オプション取引の新規設定・追加設定された限月・権利行使価格については、取引所が定める新規取扱い可能日の翌営業日以降、当社にて取扱い可能といたします。 <p>なお、以下の商品については、当面取扱いいたしません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪取引所上場の上記以外の先物取引及びオプション取引 株券オプション取引 ストラテジー取引 <p>3 証拠金、及び、発注・建玉上限枚数</p> <p>必要証拠金</p> <p>A. 新規建て必要証拠金</p> <p>1 枚当たりの新規建て必要証拠金は、(株) <u>日本証券クリアリング機構</u>が採用する「SPAN」で計算された SPAN 証拠金を基に、当社の定める計算方法により決定します。</p>	<p>1 取扱商品</p> <p>大阪<u>証券</u>取引所上場の先物・オプション取引のうち</p> <ul style="list-style-type: none"> 日経 225 先物取引（日経 225mini を含む。以下、日経 225 先物取引を日経ラージといい、日経 225 mini を日経ミニという。）、日経 225 オプション取引、<u>及び</u>、日経平均 <u>VI</u>先物取引の全限月 <p>ただし、日経平均 <u>VI</u>先物取引は、新規買建てのみの取扱い、新規売建ては取り扱いません。</p> <ul style="list-style-type: none"> オプション取引の新規設定・追加設定された限月・権利行使価格については、取引所が定める新規取扱い可能日の翌営業日以降、当社にて取扱い可能といたします。 <p>なお、以下の商品については、当面取扱いいたしません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪<u>証券</u>取引所上場の上記以外の先物取引及びオプション取引 株券オプション取引 <u>東京証券取引所上場の先物取引及びオプション取引</u> ストラテジー取引 <p>3 証拠金、及び、発注・建玉上限枚数</p> <p>必要証拠金</p> <p>A. 新規建て必要証拠金</p> <p>1 枚当たりの新規建て必要証拠金は、(株) <u>大阪証券取引所</u>が採用する「SPAN」で計算された SPAN 証拠金を基に、当社の定める計算方法により決定します。</p>

1枚当り必要証拠金

日経225先物取引 <u>TOPIX先物取引</u> <u>ミニTOPIX先物取引</u>	日経ラージ、 <u>TOPIX先物</u> ：プライス・スキャンレンジ×120%以上の当社が定める掛け目（注） 日経ミニ、 <u>ミニTOPIX先物</u> ：プライス・スキャンレンジ×12%以上の当社が定める掛け目（注）
日経225オプション取引売建	銘柄毎1枚当りSPAN証拠金×120%以上の当社が定める掛け目（注）
日経平均VI先物取引	プライス・スキャンレンジ×200%以上の当社が定める掛け目（注）

（注）「当社が定める掛け目」は120%を原則としますが、相場変動状況その他を総合的に考慮し、下記のとおり、当社の任意で引上げることができるものとします。

- ・ 日経ラージ、TOPIX先物：最大200%まで
- ・ 日経ミニ、ミニTOPIX先物：最大20%まで
- ・ 日経225オプション取引売建：最大200%まで
- ・ 日経平均VI先物取引：最大300%まで

B. 新規建て必要証拠金におけるリスクのネットティング有無

SPAN証拠金の計算方法と異なり、以下のリスクのネットティング（相殺）は行いません。（発注時の必要証拠金は合計して算出されます。）

- ・ 異なる限月における売り買い両建て
- ・ オプション取引の同一権利行使価格・同一限月におけるコールとプットの両建て（コール・プットの建玉の合計枚数で必要額を算出します。）
- ・ 先物取引とオプション取引（先物取引とオプション取引の必要証拠金をそれぞれ算出し合計します。）

1枚当り必要証拠金

日経225先物取引	日経ラージ：プライス・スキャンレンジ×120%以上の当社が定める掛け目（注） 日経ミニ：プライス・スキャンレンジ×12%以上の当社が定める掛け目（注）
日経225オプション取引売建	銘柄毎1枚当りSPAN証拠金×120%以上の当社が定める掛け目（注）
日経平均VI先物取引	プライス・スキャンレンジ×200%以上の当社が定める掛け目（注）

（注）「当社が定める掛け目」は120%を原則としますが、相場変動状況その他を総合的に考慮し、下記のとおり、当社の任意で引上げることができるものとします。

- ・ 日経ラージ、日経ミニ：最大200%まで
- ・ 日経225オプション取引売建：最大200%まで
- ・ 日経平均VI先物取引：最大300%まで

B. 新規建て必要証拠金におけるリスクのネットティング有無

SPAN証拠金の計算方法と異なり、以下のリスクのネットティング（相殺）は行いません。（建枚数発注は合算されます。）

- ・ 異なる限月における売り買い両建て
- ・ オプション取引の同一権利行使価格・同一限月におけるコールとプットの両建て（コール・プットの建玉の合計枚数で必要額を算出します。）
- ・ 先物取引とオプション取引（先物取引とオプション取引の必要証拠金をそれぞれ算出し合計します。）

・ 原資産が異なる先物の売り買い両建て

先物取引必要証拠金	1枚当りの必要証拠金×建枚数 ※日経ラージ、日経ミニ、日経平均V I 先物、 <u>TOPIX 先物、ミニ TOPIX 先物</u> は別々に算出し、合算します。
オプション取引 必要証拠金（売建）	銘柄ごとに「1枚当りの必要証拠金×建枚数」を算出し、新規売建の全銘柄について合算します。
新規建て必要証拠金総額	先物取引必要証拠金 + オプション取引必要証拠金（売建）

C. 維持証拠金と証拠金の余力

維持証拠金とは、お客様の建玉を維持するために必要な証拠金で、日々、当取引日の手数料（税込）、及び、日次の清算値による値洗い等により必要額が変わります。

維持証拠金（証拠金所要額）

- = 先物・オプション取引全体の未決済建玉に係るSPAN証拠金×120% + 売りオプション価値総額
- ・ 新規建て必要証拠金と異なり、維持証拠金については、SPAN証拠金の計算方法に基づき、日経225先物取引、日経225オプション取引（売建て）、日経平均V I 先物取引、TOPIX 先物取引、ミニ TOPIX 先物取引のとの間の未決済建玉に係るリスク相殺を考慮して、一律に上記の計算式で算定し、追加証拠金の請求が必要かどうかを判定いたします。
- ・ 新規建て必要証拠金と異なり、原則として掛け目の変更は行いません。そのため、維持証拠金は必要額以上で追加証拠金差入れ義務が発生しない場合であっても、新規建て必要証拠金が不足しているために、新規建て取引の発注ができない場合があります。
- ・ 各取引日終了時点の維持証拠金は、翌朝午前6時30分以降に、美らネット24の資産照会「先物OP余力情報（詳細）」に「必要証拠金

先物取引必要証拠金	1枚当りの必要証拠金×建枚数 ※日経ラージ、日経ミニ、日経平均V I 先物、は別々に算出し、合算します。
オプション取引 必要証拠金（売建）	銘柄ごとに「1枚当りの必要証拠金×建枚数」を算出し、新規売建の全銘柄について合算します。
新規建て必要証拠金総額	先物取引必要証拠金 + オプション取引必要証拠金（売建）

C. 維持証拠金と証拠金の余力

維持証拠金とは、お客様の建玉を維持するために必要な証拠金で、日々、当取引日の手数料（税込）、及び、日次の清算値による値洗い等により必要額が変わります。

維持証拠金（証拠金所要額）

- = 先物・オプション取引全体の未決済建玉に係るSPAN証拠金×120% + 売りオプション価値総額
- ・ 新規建て必要証拠金については日経225先物取引、日経225オプション取引（売建て）、及び、日経平均V I 先物取引、各々が異なる掛け目を設定される場合がありますが維持証拠金については、一律に上記の計算式で算定し、追加証拠金の請求が必要かどうかを判定いたします。
- ・ 新規建て必要証拠金と異なり、原則として掛け目の変更は行いません。そのため、維持証拠金は必要額以上で追加証拠金差入れ義務が発生しない場合であっても、新規建て必要証拠金が不足しているために、新規建て取引の発注ができない場合があります。
- ・ 各取引日終了時点の維持証拠金は、翌朝午前6時30分以降に、美らネット24の資産照会「先物OP余力情報（詳細）」に「必要証拠金総額」として表示されます。

総額」として表示されます。

注文に係る発注・建玉上限枚数規制

当社の先物・オプション取引については、1注文当りの発注上限枚数、及び、建玉上限枚数を下記のとおり定めています。

ただし、建玉上限枚数については、当社の任意でお客様ごと、または、取扱商品毎に異なる上限枚数を定めることができますものとします。

		1注文当りの 発注上限枚数	建玉上限枚数
先物	日経ラージ <u>TOPIX 先物</u>	200枚	200枚
	日経ミニ <u>ミニ TOPIX 先物</u>	2,000枚	2,000枚
オプション新規売建		30枚	プットオプション 30枚 コールオプション 30枚 (合計 60枚)
オプション新規買建		2,000枚	プットオプション 2,000枚 コールオプション 2,000枚
日経平均VI先物・新規売建		現在取扱停止中 です。	現在取扱停止中 です。
日経平均VI先物・新規買建		20枚	20枚

5 注文の種類

美らネット 24 では、大阪取引所のデリバティブ売買システム（「J-GATE」）で標準的に装備されている注文、及び、その他の注文のうち、次のものを利用することが出来ます。当社の任意で一部の注文の種類について取扱いを中止する

注文に係る発注・建玉上限枚数規制

当社の先物・オプション取引については、1注文当りの発注上限枚数、及び、建玉上限枚数を下記のとおり定めています。

ただし、建玉上限枚数については、当社の任意でお客様ごと、または、取扱商品毎に異なる上限枚数を定めることができますものとします。

		1注文当りの 発注上限枚数	建玉上限枚数
先物	日経ラージ	200枚	200枚
	日経ミニ	2,000枚	2,000枚
オプション新規売建		30枚	プットオプション 30枚 コールオプション 30枚 (合計 60枚)
オプション新規買建		2,000枚	プットオプション 2,000枚 コールオプション 2,000枚
日経平均VI先物・新規売建		現在取扱停止中 です。	現在取扱停止中 です。
日経平均VI先物・新規買建		20枚	20枚

5 注文の種類

美らネット 24 では、大阪証券取引所のデリバティブ売買システム（「J-GATE」）で標準的に装備されている注文、及び、その他の注文のうち、次のものを利用することが出来ます。当社の任意で一部の注文の種類について取扱いを中止する場

場合がありますので、ご注意ください。(2014年4月現在、GTD条件付き指値注文、GTC条件付き指値注文は取り扱っておりません。)

注文の種類一覧

1.指値注文	(省略)
2. FAK 条件付き 指値注文	(省略)
3.FOK 条件付き 指値注文	(省略)
4. GTD 条件付き 指値注文	(省略)
5. GTC 条件付き 指値注文	(省略)
6.FAK 条件付き 成行注文	(省略)
7. FOK 条件付き 成行注文	(省略)
8. 最良指値注文 (Market To Limit))	(省略)
9.ストップ注文 (逆指値注文)	(省略)
10.ストップリミット注文 (指値付き逆指値注文)	(省略)
11.OCO 注文	<ul style="list-style-type: none"> 同時に売りか買いかの同一方向の二つ注文を発注し、どちらか片方の注文が成立した場合に、もう一方の注文がキャンセルされます。 新規・返済にかかわらず、利用可能です。

合がありますので、ご注意ください。

注文の種類一覧

1.指値注文	(省略)
2. FAK 条件付き 指値注文	(省略)
3.FOK 条件付き 指値注文	(省略)
4. GTD 条件付き 指値注文	(省略)
5. GTC 条件付き 指値注文	(省略)
6.FAK 条件付き 成行注文	(省略)
7. FOK 条件付き 成行注文	(省略)
8. 最良指値注文 (Market To Limit))	(省略)
9.ストップ注文 (逆指値注文)	(省略)
10.ストップリミット注文 (指値付き逆指値注文)	(省略)
11.OCO 注文	<ul style="list-style-type: none"> 同時に売りか買いかの同一方向の二つ注文を発注し、どちらか片方の注文が成立した場合に、もう一方の注文がキャンセルされます。 新規・返済にかかわらず、利用可能です。

<ul style="list-style-type: none"> 日経ラージどうし、日経ミニどうしの組み合わせでご利用可能です。(オプション取引では使用できません。) <p>(注1) J-GATE で標準装備されている注文種類ではありません。</p> <p>(注2) J-Trader における OCO 注文の「指値」「逆指値」はトリガー価格のことを指します。トリガー価格に達した場合、成行き注文が市場に発注されます。</p> <p>(特注) 注文済みの OCO 注文を J-Trader のリフレクター (気配板) からマウス操作で指値訂正を行わないでください。J-Trader のバージョンが最新のものでない場合や市場における出来値の状況やお客様の PC の環境によっては、誤った枚数への変更などの誤作動の可能性がります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日経ラージどうし、日経ミニどうしの組み合わせでご利用可能です。(オプション取引では使用できません。) <p>(注1) <u>大証</u>J-GATE で標準装備されている注文種類ではありません。</p> <p>(注2) J-Trader における OCO 注文の「指値」「逆指値」はトリガー価格のことを指します。トリガー価格に達した場合、成行き注文が市場に発注されます。</p> <p>(特注) 注文済みの OCO 注文を J-Trader のリフレクター (気配板) からマウス操作で指値訂正を行わないでください。市場における出来値の状況やお客様の PC の環境によっては、誤った枚数への変更などの誤作動の可能性がります。</p>
--	--

「寄り」「引け」執行条件の廃止について

- 「J-GATE」導入にあわせて、引指／引成／不成という引け条件付きの注文機能はなくなりますが、引けの板寄せ前に 5 分間注文受付時間帯を設けています (クロージング・オークション) ので、当該時間帯に FAK 条件を付した指値注文及び成行注文を発注いただくことにより、同様の注文を行うことができます。
- 寄付条件付きの注文機能もなくなりますが。これも寄付の板寄せ前の注文受付時間帯に FAK 条件を付した指値注文及び成行注文を発注いただくことにより、同様の注文を行うことはできます。

7 「J-GATE」における先物・オプション取引の注文に関するご注意

「寄り」「引け」執行条件の廃止について

- 大証の「J-GATE」導入にあわせて、引指／引成／不成という引け条件付きの注文機能はなくなりますが、引けの板寄せ前に 5 分間注文受付時間帯を設けています (クロージング・オークション) ので、当該時間帯に FAK 条件を付した指値注文及び成行注文を発注いただくことにより、同様の注文を行うことができます。
- 寄付条件付きの注文機能もなくなりますが。これも寄付の板寄せ前の注文受付時間帯に FAK 条件を付した指値注文及び成行注文を発注いただくことにより、同様の注文を行うことはできます。

7 「J-GATE」における大証先物・オプション取引の注文に関するご注意

同時呼値ルールの廃止

- ・ 「同時呼値ルール」を廃止し、常に「価格優先・時間優先の原則」に基づき取引を行います。
- ・ 「同時呼値ルール」を適用しているマッチング・ルールである「ストップ配分ルール」も廃止します。

8 取引画面（J-Trader）の約定に係る両建て自動決済について

- ・ 「J-Trader」の先物・オプション取引には、新規注文・返済注文の別がありません。
- ・ J-Trader 上では、同一銘柄（日経 2 2 5 先物取引における 日経ラージ・日経ミニの別、TOPIX 先物とミニ TOPIX 先物の別、限月、権利行使価格、売建・買建の別、コール・プットの別、が全て同じもの）の売り買い両建てについては、先入れ・先出し（First-In、First-Out）原則に基づいて、自動的に新規・返済を区別し、同一銘柄の売り買い差し引き枚数分が未決済建玉枚数となります。
- ・ ただし、取引報告書、取引残高報告書など、お客様が確定申告を行う際に必要となる当社からの法定帳票につきましては、決済の優先順位を「《建日の古い順>建単価順（売返済：建単価の小さい順、買返済：建単価の大きい順）》」に決めます。
- ・ そのため、J-Trader と当社の法定帳票では、実現損益に差異が生じる場合がございますが、実現損益と評価損益の合計金額に差異は発生せず、受入証拠金総額及び証拠金余力については、両者は同じ金額になります。

同時呼値ルールの廃止

- ・ 「同時呼値ルール」を廃止し、常に「価格優先・時間優先の原則」に基づき取引を行います。
- ・ 「同時呼値ルール」を適用しているマッチング・ルールである「ストップ配分ルール」も廃止します。

オプション取引の呼値単位見直し

日経 225 オプション取引の呼値の単位を 1 円にする価格帯が、20 円以下から 50 円以下に拡大されます。

8 取引画面（J-Trader）の約定に係る両建て自動決済について

- ・ 「J-Trader」の先物・オプション取引には、新規注文・返済注文の別がありません。
- ・ J-Trader 上では、同一銘柄（日経 2 2 5 先物取引における 日経ラージ・日経ミニの別、限月、権利行使価格、売建・買建の別、コール・プットの別、が全て同じもの）の売り買い両建てについては、先入れ・先出し（First-In、First-Out）原則に基づいて、自動的に新規・返済を区別し、同一銘柄の売り買い差し引き枚数分が未決済建玉枚数となります。
- ・ ただし、取引報告書、取引残高報告書など、お客様が確定申告を行う際に必要となる当社からの法定帳票につきましては、決済の優先順位を「《建日の古い順>建単価順（売返済：建単価の小さい順、買返済：建単価の大きい順）》」に決めます。
- ・ そのため、J-Trader と当社の法定帳票では、実現損益に差異が生じる場合がございますが、実現損益と評価損益の合計金額に差異は発生せず、受入証拠金総額及び証拠金余力については、両者は同じ金額になります。

1 2 値幅制限

相場の急激な変動から投資家を保護するために値幅制限が設けられています。指数先物・オプション取引における呼値の制限値幅は、取引対象指数が同一の商品ごとに設定します。サーキット・ブレーカーが発動して、取引を一時中断した場合には、中断中に制限値幅の上限又は（及び）下限を拡大します。

- ・ a. 制限値幅の定期見直しについて
(省略)

※ 第二次制限値幅の値を、先物中心限月取引の呼値の制限値段の基準値段で割って得た比率が2日連続で20%を上回る場合（日経ラージ、日経ミニ日経225オプション取引、TOPIX先物及びミニTOPIX先物取引）、その他当社が必要を認める場合は、臨時で呼値の制限値幅を見直します。

- b. サークット・ブレーカー発動時の制限値幅の上限又は（及び）下限の拡大について

- ・ 日経ラージ、日経ミニ、日経225オプション取引、TOPIX先物及びミニTOPIX先物取引に係る呼値の制限値幅の拡大については、第一次制限値幅、第二次制限値幅まで拡大していきます。
- ・ 日経平均V I先物取引に係る呼値の制限値幅の拡大については、拡大回数を制限せず、通常、5ポイント刻みで順次拡大します。
- ・ 指数先物取引に係る呼値の制限値幅の拡大については、上限又は下限のうち一方向（例えば、i 上限で取引が成立した場合、又はii 上限に買呼値が提示されてから5分以上経過して売呼値が提示されない場合でサーキット・ブレーカーが発動したときは上限のみ拡大）にのみ拡大し、指数オプション取引は、上限及び下限の両方向ともに拡大します。

区分	通常時	第一次拡大時	第二次拡大時
----	-----	--------	--------

1 2 値幅制限

相場の急激な変動から投資家を保護するために値幅制限が設けられています。指数先物・オプション取引における呼値の制限値幅は、取引対象指数が同一の商品ごとに設定します。サーキット・ブレーカーが発動して、取引を一時中断した場合には、中断中に制限値幅の上限又は（及び）下限を拡大します。

- ・ a. 制限値幅の定期見直しについて
(省略)

※ 第二次制限値幅の値を、先物中心限月取引の呼値の制限値段の基準値段で割って得た比率が2日連続で20%を上回る場合（日経ラージ、日経ミニ及び、日経225オプション取引、

※), その他当社が必要を認める場合は、臨時で呼値の制限値幅を見直します。

- b. サークット・ブレーカー発動時の制限値幅の上限又は（及び）下限の拡大について

- ・ 日経ラージ、日経ミニ及び、日経225オプション取引、
- ・ に係る呼値の制限値幅の拡大については、第一次制限値幅、第二次制限値幅まで拡大していきます。
- ・ 日経平均V I先物取引に係る呼値の制限値幅の拡大については、拡大回数を制限せず、通常、5ポイント刻みで順次拡大します。
- ・ 指数先物取引に係る呼値の制限値幅の拡大については、上限又は下限のうち一方向（例えば、i 上限で取引が成立した場合、又はii 上限に買呼値が提示されてから5分以上経過して売呼値が提示されない場合でサーキット・ブレーカーが発動したときは上限のみ拡大）にのみ拡大し、指数オプション取引は、上限及び下限の両方向ともに拡大します。

区分	通常時	第一次拡大時	第二次拡大時
----	-----	--------	--------

		制限値幅	制限値幅	制限値幅
指数先物取引	日経ラージ・日経ミニ	(省略)	(省略)	(省略)
	日経平均V I 先物	(省略)	(省略)	
	<u>TOPIX 先物・ミニ TOPIX 先物</u>	<u>8%</u>	<u>12%</u>	<u>16%</u>
指数オプション取引	日経225オプション取引	(省略)	(省略)	(省略)

1.4 即時約定可能値幅制度

A. 内容

即時約定可能値幅は、立会における直前の約定数値又は約定価格から、区分毎に以下の範囲内となります。

区分	即時約定可能値幅
日経ラージ、日経ミニ	±0.8%
日経225オプション取引	±10ティック
日経平均V I 先物取引	±10ティック
<u>TOPIX 先物、ミニ TOPIX 先物</u>	<u>±0.8%</u>

1.8 追加証拠金と強制決済

A. 追加証拠金と通知

「J-Trader」では、毎営業日の取引終了時のお客様の先物・オプション取引口座の全建玉について値洗いし、その結果お客様の"先物オプション取引証拠金残高"が"必要証拠金総額"を下回った場合、証拠金を追加で差入れていただく必要があります。

		制限値幅	制限値幅	制限値幅
指数先物取引	日経ラージ・日経ミニ	(省略)	(省略)	(省略)
	日経平均V I 先物	(省略)	(省略)	
指数オプション取引	日経225オプション取引	(省略)	(省略)	(省略)

1.4 即時約定可能値幅制度

A. 内容

即時約定可能値幅は、立会における直前の約定数値又は約定価格から、区分毎に以下の範囲内となります。

区分	即時約定可能値幅
日経ラージ、日経ミニ	±0.8%
日経225オプション取引	±10ティック
日経平均V I 先物取引	±10ティック

1.8 追加証拠金と強制決済

A. 追加証拠金と通知

「J-Trader」では、毎営業日の取引終了時のお客様の大証先物・オプション取引口座の全建玉について値洗いし、その結果お客様の"先物オプション取引証拠金残高"が"必要証拠金総額"を下回った場合、証拠金を追加で差入れていただく必要があります。

B. 強制決済

追加証拠金が発生した翌営業日の 12:00 までに当社がお客様の追加証拠金差入れを確認できなかった場合、当社の任意で、当日立会い時間中に、お客様の先物オプション取引口座の全建玉を反対売買により決済させていただきます。

全建玉の反対売買によって生じた損金・諸経費等の不足金についてもお客様の債務として取扱うこととします。お電話によるご連絡はいたしませんので、先物・オプション取引をご利用のお客様は常に美らネット 24 会員画面を確認していただきますようお願いいたします。

その際には、先物・オプション取引新規建だけでなく、現物買、信用新規建、及び出金指示に制限をかけさせていただきます。

追加証拠金の差入れ義務発生後（前日の日中取引時間終了後）にお客様の任意で全建玉を決済した場合でも、追加証拠金の差入れ義務は消滅いたしません。全建玉決済受渡日到来以降に追加証拠金相当額以上の証拠金現金が確保できない限りは、新規建て取引停止を継続します。

- ・ 追加証拠金の差入れが確認できず、当社の任意でお客様の口座の全建玉を決済するに至った場合、お客様の先物・オプション取引口座を停止あるいは解除させていただく場合があります。
- ・ 当社の任意で反対売買を行う場合も、所定の売買手数料をいただきます。
- ・ A T M入金のお客様の場合、当社は定期的に入金チェックを行っておりますが、ご入金の時間によっては追加証拠金の差入れ期限までにご入金を確認できない場合がありますので余裕を持ってご入金ください。

B. 強制決済

追加証拠金が発生した翌営業日の 12:00 までに当社がお客様の追加証拠金差入れを確認できなかった場合、当社の任意で、当日立会い時間中に、お客様の大証先物オプション取引口座の全建玉を反対売買により決済させていただきます。

全建玉の反対売買によって生じた損金・諸経費等の不足金についてもお客様の債務として取扱うこととします。お電話によるご連絡はいたしませんので、先物・オプション取引をご利用のお客様は常に美らネット 24 会員画面を確認していただきますようお願いいたします。

その際には、先物・オプション取引新規建だけでなく、現物買、信用新規建、及び出金指示に制限をかけさせていただきます。

追加証拠金の差入れ義務発生後（前日の日中取引時間終了後）にお客様の任意で全建玉を決済した場合でも、追加証拠金の差入れ義務は消滅いたしません。全建玉決済受渡日到来以降に追加証拠金相当額以上の証拠金現金が確保できない限りは、新規建て取引停止を継続します。

- ・ 追加証拠金の差入れが確認できず、当社の任意でお客様の口座の全建玉を決済するに至った場合、お客様の大証先物・オプション取引口座を停止あるいは解除させていただく場合があります。
- ・ 当社の任意で反対売買を行う場合も、所定の売買手数料をいただきます。
- ・ A T M入金のお客様の場合、当社は定期的に入金チェックを行っておりますが、ご入金の時間によっては追加証拠金の差入れ期限までにご入金を確認できない場合がありますので余裕を持ってご入金ください。

19 不足金

建玉の決済による損金及び諸経費相当額が先物・オプション取引口座の証拠金残高を上回った場合、当該不足金額を受渡日の12:00までに差入れていただく必要があります。

先物・オプション取引の受渡日は約定日の翌営業日です。不足金の入金を受渡日の12:00までに確認できなかった場合、当社の任意でお客様の先物・オプション取引口座の全建玉を反対売買により決済させていただきます。また、全建玉の反対売買によって生じた損金・諸経費等の不足金についてもお客様の債務として取扱うこととします。

当該口座において不足金が発生している状況において、他方で当該口座以外（現物取引・信用取引口座等）におけるお預りの出金余力等に余力がある場合、当該不足金額を当社の任意で振替を行うと共に他の口座における取引についても制限いたします。

- ・ 当社の任意でお客様の先物オプション取引口座の全建玉を決済するに至った場合、お客様の同口座を停止あるいは契約解除させていただく場合があります。
- ・ 当社任意の反対売買を行う場合も、所定の売買手数料をいただきます。
- ・ ATM入金のお客様の場合、当社は定期的に入金チェックを行っておりますが、ご入金の時間によっては立替金の差入れ期限までにご入金を確認できない場合がありますので余裕を持ってご入金ください。

20 取引最終日、SQ 決済日

■ 日経ラージ、日経ミニ、日経 225 オプション取引、及び、TOPIX 先物、ミニ TOPIX 先物取引

SQ 値は、指数を構成する各現物株の現物市場での始値から算出される特別な指数のことです。日経 225 の場合、円未満の銭単位まで表示される特別な日経 225 をそのまま採用しております。TOPIX の場合、

- ・ 先物・オプション取引の各銘柄の「取引最終日」は該当する月の「第

19 不足金

建玉の決済による損金及び諸経費相当額が大証先物・オプション取引口座の証拠金残高を上回った場合、当該不足金額を受渡日の12:00までに差入れていただく必要があります。

先物・オプション取引の受渡日は約定日の翌営業日です。不足金の入金を受渡日の12:00までに確認できなかった場合、当社の任意でお客様の大証先物・オプション取引口座の全建玉を反対売買により決済させていただきます。また、全建玉の反対売買によって生じた損金・諸経費等の不足金についてもお客様の債務として取扱うこととします。

当該口座において不足金が発生している状況において、他方で当該口座以外（現物取引・信用取引口座等）におけるお預りの出金余力等に余力がある場合、当該不足金額を当社の任意で振替を行うと共に他の口座における取引についても制限いたします。

- ・ 当社の任意でお客様の大証先物オプション取引口座の全建玉を決済するに至った場合、お客様の同口座を停止あるいは契約解除させていただく場合があります。
- ・ 当社任意の反対売買を行う場合も、所定の売買手数料をいただきます。
- ・ ATM入金のお客様の場合、当社は定期的に入金チェックを行っておりますが、ご入金の時間によっては立替金の差入れ期限までにご入金を確認できない場合がありますので余裕を持ってご入金ください。

20 取引最終日、SQ 決済日

■ 日経ラージ、日経ミニ、日経 225 オプション取引

SQ 値は、指数を構成する各現物株の現物市場での始値から算出される特別な指数のことです。日経 225 の場合、円未満の銭単位まで表示される特別な日経 225 をそのまま採用しております。

- ・ 先物・オプション取引の各銘柄の「取引最終日」は該当する月の「第 2 金曜日の前営業日」です。

2 金曜日の前営業日」です。

- 先物・オプション取引の各銘柄の「最終決済期日」(SQ 決済日)は当該銘柄の取引最終日翌営業日となります。

決済代金

■日経先物ラージ、日経ミニ、TOPIX 先物、ミニ TOPIX 先物

売建玉の決済代金	決済代金 = (建単価 - SQ 値) × 建枚数 × 商品毎の取引単位※
買建玉の決済代金	決済代金 = (SQ 値 - 建単価) × 建枚数 × 商品毎の取引単位※

※日経先物ラージは×1,000、日経ミニは×100、TOPIX 先物は×10,000、ミニ TOPIX は×1,000 とします。

付則

この変更は、平成 26 年 4 月 7 日から適用します。

- 先物・オプション取引の各銘柄の「最終決済期日」(SQ 決済日)は当該銘柄の取引最終日翌営業日となります。

決済代金

■日経先物ラージ、日経ミニ

売建玉の決済代金	決済代金 = (建単価 - SQ 値) × 建枚数 × 1,000※
買建玉の決済代金	決済代金 = (SQ 値 - 建単価) × 建枚数 × 1,000※

※日経ミニは建枚数×100 とします。